

第六回川尻・安浦地域包括ケアシステムを樹立する会

平成30年1月24日（水）18:00～19:00

テーマ「受診・入院するときに知っておくと良い知識 ～介護が必要になる前に～」

1月24日（水）に「第6回川尻・安浦地域包括ケアシステムを樹立する会を開催しました。

今回のテーマは、「受診・入院するときに知っておくと良い知識 ～介護が必要になる前に～」と題して、済生会呉病院 医療ソーシャルワーカー 平田 正彦先生によるご講義を拝聴しました。参加者は過去最高の42名のご参加を頂きました。

我々のような医療・介護従事者でさえも、身近な人が受診・入院となると、慌ててしまいます。何を準備したら良いのか、年金が少ない中で支払いに不安がある、本当に家に連れて帰られるのか、などの疑問が出てくると思います。そのような疑問を医療ソーシャルワーカーの方々が、対応してくれます。相談をすれば、もちろん教えてくれるのですが、自分自身で医療費の公費負担にどのようなものがあるのか、情報を先取りしないといけないと感じました。

特に「医者にかかる10箇条」は、医師と患者・家族の信頼関係が円滑にいく方法が書かれており、平田先生から頂いた資料を自宅の分かりやすい所に置いておけば、何かあった時にも慌てずに対応できると思います。

回を重ねることに、新たに参加して頂く方がいらっしやり、実施する側としては嬉しく思います。どんな企画が良いか、発表させてもらえないか等ありましたら、ご意見頂けたらと思います。

